

観光立国実現に向けた
多言語対応の改善・強化のためのガイドライン

平成26年3月
国土交通省 観光庁

はじめに	2
第1編：多言語対応の方向性	5
1. 多言語対応を行う対象・範囲等	5
2. 多言語での表記方法	11
3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）	21
4. 非常時等の対応	24
5. 具体的な対訳語	26
第2編：多言語対応の実現に向けて	62
6. 多言語表記の統一性・連続性の確保	62
7. 多言語対応推進のあり方	67
8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点	69
9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる 重要な視点	71

はじめに

観光立国実現のためには、海外プロモーションによる認知度向上等を通じて訪日旅行に関する期待値を高めるだけでなく、訪日外国人旅行者の快適・円滑な移動・滞在のための環境整備を図り、日本に来てよかったと満足してお帰りいただき、またリピーターとしておいでいただくことが大切である。

このため、平成25年6月11日の観光立国推進閣僚会議において決定された「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」において、美術館・博物館、自然公園、観光地、道路、公共交通機関等について、外国人目線に立った各分野に共通するガイドラインを策定し、多言語対応の改善・強化を図ることとされたところである。

本ガイドラインは、上記趣旨に沿って、学識経験者、自治体、外国人の方々をメンバーとして設置した「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のための検討会」において、公共交通機関、美術館・博物館、観光地の方々など各分野の関係者や留学生からご意見を幅広く伺いつつ、関係省庁と日本政府観光局参加の下、議論を重ねた成果として、策定したものである。

平成25年には史上初めて訪日外国人旅行者数1000万人を達成したが、さらに2000万人の高みを目指すためには、官民一体となって観光立国実現に向けた取組を強化する必要がある、とりわけ、多言語対応については、関係者が共通の理解や認識に立って、その改善・強化を図ることが重要である。2020年にオリンピック・パラリンピック東京大会開催を迎え、数多くの訪日外国人旅行者に、東京はもとより、国内各地を訪れて、日本の素晴らしさを堪能していただくためにも、関係者が総力を挙げて多言語対応に取り組んでいく必要がある。

このような中、標識やサインのあり方に関しては、既に、各分野におけるガイドラインや各自治体が策定したガイドラインの中で一定の指針が示されているところであり、今後とも、各地域等において、地域特性や施設特性を踏まえつつ、積極的に取組を推進していただくよう期待しているが、その際、各地域等による多言語対応の取組がバラバラに行われるのではなく、共通の基本的指針の下に、全体的な統一感を持って進められるよう、本ガイドラインにおいては、特に多言語対応に焦点を当てて、既存のガイドラインの内容を踏まえて深掘りし、美術館・博物館、自然公園、観光地、道路、公共交通機関など各分野に共通する指針を盛り込むこととした。これにより、我が国の多言語対応のレベルが、統一感を持って、着実に向上していくよう期待するものである。

<参考>

本ガイドラインの位置付けについて (自治体や国の既存のガイドラインとの関係整理)

本ガイドラインは、特に多言語対応に焦点を当てて、自治体や国の既存のガイドライン（以下「既存のガイドライン」という。）の内容を踏まえて深掘りし、美術館・博物館、自然公園、観光地、道路、公共交通機関など、幅広い分野で共通する指針を盛り込んだものである。

以下は、既存のガイドライン（注）と本ガイドラインの記載事項を比較し、本ガイドラインの特徴が明らかになるよう整理したものである。

（注）既存のガイドラインについて、比較対象として、自治体のガイドラインとして、「外国人にもわかりやすいまちの表記に関するガイド」（平成15年東京都、以下「東京都」という。）、「京都市観光案内標識アップグレード指針」（平成23年京都市、以下「京都市」という。）、国のガイドラインとして、「観光活性化標識ガイドライン」（平成17年国交省、以下「観光ガイドライン」という。）、「公共交通機関における外国語等による情報提供促進措置ガイドライン」（平成18年国交省、以下「公共交通機関ガイドライン」という。）を代表例として用いた。

1. 多言語対応を行う対象・範囲

既存のガイドライン例と本ガイドラインとの間で内容を比較すると、多言語対応の対象となる情報、対応言語の考え方等に大きな違いはない。

ただし、対象分野について、東京都、京都市、観光ガイドラインは、まちの中にある案内標識を対象とし、公共交通機関ガイドラインは、公共交通機関を対象としている一方、本ガイドラインでは、対象施設を「美術館・博物館、自然公園、観光地、道路、公共交通機関等」として明示し、より幅広い分野を対象とするとともに、展示物等の理解のための文章による解説のあり方を取り上げている。

2. 多言語での表記方法

既存のガイドライン例では、「固有名詞」と「普通名詞」の2種類に分けて表記方法を記載しているのに対し、本ガイドラインでは、以下のとおり、詳細なルール等を記載している。

- ・表記方法をより詳細（6パターン）に分けて記載
- ・表記方法の例外を詳細に記載
- ・中国語・韓国語の表記方法を記載
- ・ローマ字の扱いについて、長音記号やその他特記事項を記載

3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）

本ガイドラインでは、外国人向けに補足すべき解説文章や補足の考え方についても記載している。

4. 非常時等の対応

本ガイドラインでは、災害や事故、火災等の非常時や、大雪の影響による長時間の運転見合わせなど公共交通機関における異常運行のほか、外国人がケガや病気になった際の初期対応に参考となる基礎的な文例を示している。

5. 具体的な対訳語

既存のガイドライン例では、数個から数十個程度の対訳語を英語を中心に記載している一方、本ガイドラインは、英語・中国語・韓国語で、400以上の用語等について対訳語を記載している。

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保

統一性・連続性の確保については、既存のガイドラインにも何らかの記載があるが、本ガイドラインでは、さらに、具体的な統一性・連続性の確保の方法、地図事業者等との統一性・連続性について記載している。

7. 多言語対応推進のあり方

既存のガイドライン例では、案内標識の整備後の検証・フィードバックについて記載しているものや、PDCAサイクル型の継続的なマネジメントについて記載しているものもある。

本ガイドラインでは、国・地域における対応や取組の評価等を記載している。

8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点

既存のガイドライン例では、文字の大きさ・書体について記載するものや、標識の表示板の高さや案内標識の配置方法等について記載するものもある。

本ガイドラインでは、デザインや設置方法に関する留意点は記載しているが、多言語対応に関する考え方の範疇から離れる文字の大きさ・書体の考え方については特段記載しないこととした。

9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

多言語表記の推進のみをもって足りとするのではなく、真の「おもてなし」ができるよう、また、非常時等に適切な対応ができるよう、多言語対応教育の実施と意識の浸透の重要性等についても記載している。

はじめに

第1編：多言語対応の方向性

1. 多言語対応を行う対象・範囲等
2. 多言語での表記方法
3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）
4. 非常時等の対応
5. 具体的な対訳語

第2編：多言語対応の実現に向けて

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保
7. 多言語対応推進のあり方
8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点
9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

1. 多言語対応を行う対象・範囲等

a. 多言語対応の対象となる情報

多言語対応の対象となる情報の種類は下記のとおり分類される。

“多言語対応の対象となる情報”の種類

“多言語対応の対象となる情報” の種類			美術館・ 博物館	自然 公園	観光地	道路	公共 交通 機関
名称・ 標識・ サイン・ 情報系	禁止・注意を 促す (タイプA)	(例) ・立入禁止、危険 ・禁煙、飲食禁止 ・非常時等の情報提供	◎	◎	◎	◎	◎
	名称・案内・ 誘導・位置を 示す (タイプB)	(例) ・駅名表示 ・路線図、停車駅案内 ・施設名称表示 ・駅構内図の表記 ・乗車券・入館券 ・ICカードの使い方	◎	◎	◎	◎	◎
解説系	展示物等の 理解のために 文章で解説を している (タイプC)	(例) ・展示物の作品解説 ・展示テーマの解説 ・展示会全体の解説	◎	○	○	△	△

◎：場所を問わずよく見られる

○：場所により見られる

△：稀にしか見られない

1. 多言語対応を行う対象・範囲等

b. 対応言語の考え方

対応する言語については、施設特性や地域特性の観点及び多言語対応の対象となる情報の種類により異なるものと考えられる。

名称・標識・サイン・情報系（すなわち、「禁止・注意を促すタイプ」及び「名称・案内・誘導・位置を示すタイプ」）は、提供情報が明らかに訪日外国人旅行者にとって利用価値が低い場合（例：駅長室、定期券売り場等）を除き、英語併記を行うことを基本とする。

また、解説系（すなわち、「展示物等の理解のために文章で解説をしているタイプ」）は、視認性や美観等に問題がない限り、英語併記をすることが望ましい。

なお、施設特性や地域特性の観点から、中国語又は韓国語等の表記の必要性が高い施設については、視認性や美観等に問題がない限り、中国語又は韓国語その他の必要とされる言語（例えば、タイ語、ロシア語等）を含めた表記を行うことが望ましい。

このほか、展示物等を生み出した国や文化の固有の言語がある場合には、当該言語を併せて表記することを検討する。

1. 多言語対応を行う対象・範囲等

b. 対応言語の考え方

“多言語対応の対象となる情報” の種類			対象施設		
			基本ルール	外国人の来訪者数や誘致目標等、施設特性や地域特性の観点から、英語以外の表記の必要性が高い施設	専ら地域住民の用に供されている施設等
名称・標識・サイン・情報系	禁止・注意を促す (タイプA)	(例) ・立入禁止、危険 ・禁煙、飲食禁止 ・非常時等の情報提供	日本語 英語	日本語 英語 中国語 韓国語 その他の必要とされる言語	日本語
	名称・案内・誘導・位置を示す (タイプB)	(例) ・駅名表示 ・路線図、停車駅案内 ・施設名称表示 ・駅構内図の表記 ・乗車券・入館券 ・ICカードの使い方	日本語 英語	日本語 英語 中国語 韓国語 その他の必要とされる言語	日本語
解説系	展示物等の理解のために文章で解説をしている (タイプC)	(例) ・展示物の作品解説 ・展示テーマの解説 ・展示会全体の解説	日本語 英語	日本語 英語 中国語 韓国語 その他の必要とされる言語	日本語

■：併記を行うことを基本とする

■：視認性や美観に問題がない限り、表記を行うことが望ましい

(注) ピクトグラムは、視覚的な図による表現で内容の伝達を直感的に行うことができるため、言語の種別を問わず情報を伝達することができる。禁止・注意を促したり、案内・誘導等を示す上で、見た目の分かりやすさが特に重視され、ピクトグラムで十分必要な情報を伝えることができる場合は、ピクトグラムの使用が有効であり、外国語の併記を必ずしも必要としない。

(注) 駅名や路線名等（以下「駅名等」という。）のナンバリングは、駅名等を簡略記号化するものであり、駅名等に慣れ親しんでいない者が特定の駅を識別する際等、外国語表記を行う上で有効な補助手段である。

(注) 乗車券・入館券について、発地・着地や車両・座席番号、入場できる企画展やその開催時間など、それを持っている人を案内・誘導する情報を券面に記載する場合には、多言語表記することが望ましい。

(注) LED表示や、行先表示のためのフラップ式案内表示等、限られたスペースでスクロール・切替等により、外国語を併記した情報提供を行う際は、伝えるべき情報量、外国人の利用実態等を考慮し、適切な内容・頻度・言語でこれを実施することが望ましい。

1. 多言語対応を行う対象・範囲等

c. 補助媒体の考え方

英語やその他の言語で表記することのほか、パンフレット・チラシ等の紙媒体やモバイル媒体による情報提供、係員による口頭での案内、音声案内（放送、音声ガイド等）で、多言語対応を補うことも効果的である。

なお、紙媒体やモバイル媒体により情報提供する場合は、バーコード等の活用も有効な手法のひとつである。

また、音声案内については、例えば、鉄道を例にとると、駅間所要時分や伝えるべき情報量、外国人の利用実態等を考慮し、適切な内容・頻度・言語でこれを実施することが望ましい。

さらには、訪日外国人旅行者が円滑に移動し、目的地に到着して観光を楽しんでもらうためには、訪日後はもとより、訪日前に母国においてインターネットで必要な情報を取ってもらうことも重要であるため、情報提供を行うウェブサイト等の多言語対応を充実させることも効果的である。

1. 多言語対応を行う対象・範囲等

d. 対応時期の考え方

多言語対応を行う時期については、本ガイドラインに基づき、禁止・注意を促す内容については速やかに、また、名称・案内・誘導・位置を示す内容や、展示物等の理解のために文章で解説を行うものについては、できる限り早期に、多言語対応等の措置を講ずることが望ましい。

はじめに

第1編：多言語対応の方向性

1. 多言語対応を行う対象・範囲等

2. 多言語での表記方法

3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）

4. 非常時等の対応

5. 具体的な対訳語

第2編：多言語対応の実現に向けて

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保

7. 多言語対応推進のあり方

8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点

9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

2. 多言語での表記方法

a. 単語の種類

多言語での表記方法を定めるにあたり、まず翻訳の元となる日本語の“原語のパターン”について、以下のとおり「固有名詞」「普通名詞」に分けて分類する。

“原語のパターン”とその定義

原語のパターン			定義	例
固有名詞	一般的な 固有名詞	① 日本由来	・ 日本の人名、地名等の固有名詞	東京
		② 外国由来	・ 外国の人名、地名等の固有名詞	リンカーン
	③ 普通名詞部分を含む 固有名詞		・ 「〇〇公園」「〇〇川」「〇〇山」等の普通名詞部分が含まれているもの	日比谷公園
普通名詞	日本由来	④ 翻訳先言語に 対訳がある	・ 原語が日本語の普通名詞で、その概念・対訳語が翻訳先言語の文化に存在するもの	茶碗
		⑤ 翻訳先言語に 対訳がない	・ 原語が日本語の普通名詞で、その概念・対訳語が翻訳先言語の文化に存在しないもの	暖簾
	⑥ 外国由来		・ 原語が外国語の普通名詞	エスカレーター

(注) 管理者が定款等で既に外国語表記を規定している場合（国立科学博物館：National Museum of Nature and Science、帝国ホテル：Imperial Hotel、東京大学：The University of Tokyo 等）については、必ずしも本項「2. 多言語での表記方法」によらないものとする。

2. 多言語での表記方法

b. 英語の表記方法
基本方針について

各“原語のパターン”について、英語の表記方法を下記のように定める。

原語のパターン		表記方法	例	
固有名詞	① 日本由来	• 表音表記 (*1)	東京	Tokyo
	② 外国由来	• 外国由来の原語部分を英語表記 (*2)	西新宿 (*5)	Nishi-Shinjuku
			広尾 (*5)	Hiro-o
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	リンカーン	Lincoln
			南アルプス (*5)	Minami-Alps
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	日比谷公園	Hibiya Park
			成田空港	Narita Airport
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	阿蘇山	Mt. Aso
			富士山	Mt. Fuji
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	石狩川	Ishikari River
			琵琶湖	Lake Biwa
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	東京湾	Tokyo Bay
			横浜港	Yokohama Port
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	勝鬨橋	Kachidoki Bridge
			熊本城	Kumamoto Castle
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	月山	Mt. Gassan
			立山	Mt. Tateyama
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	荒川	Arakawa River
			芦ノ湖	Lake Ashinoko
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	大阪南港	Osaka Nanko Port
			渡月橋 (*5)	Togetsu-kyo Bridge
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	二条城 (*5) (*7)	Nijo-jo Castle
			東大寺 (*7)	Todaiji Temple
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	清水寺 (*5) (*7)	Kiyomizu-dera Temple
			平等院 (*7)	Byodoin Temple
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	下賀茂神社 (*5) (*7)	Shimogamo-jinja Shrine
			平安神宮 (*5) (*7)	Heian-jingu Shrine
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	北野天満宮 (*5) (*7)	Kitano-tenmangu Shrine
			伏見稲荷大社 (*5) (*7)	Fushimi-Inari Taisha Shrine
固有名詞	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 - 表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 ー 普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記	国会議事堂前 (駅名) (*4) (*5)	Kokkai-Gijidomae (National Diet Bldg.)
			哲学の道 (*5)	Tetsugaku-no-Michi (Path of Philosophy)

2. 多言語での表記方法

原語のパターン			表記方法	例	
普通名詞	日本由来	④ 翻訳先言語に 対訳がある	- 表意表記 一定の対訳があるものの、日本文化を正しく理解するために日本語の読み方を伝えることが必要である場合は、表音表記した後、表意を括弧()で括って表記(*3) ※日本語の表音の表記が既に広く認識されている場合は、表意の表記は必要としない。	本	Book
		⑤ 翻訳先言語に 対訳がない	- 表音表記した後、説明的な語句を表記(*3) - 表意表記の頭文字は大文字 ※日本語の表音の表記が既に広く認識されている場合は、説明的な語句は必要としない。	茶碗	<i>Chawan</i> (*6) (Tea bowl)
	外国由来	⑥	原語を英語訳して表記	侍	<i>Samurai</i> (*6)
				温泉	<i>Onsen</i> (*6)
				暖簾	<i>Noren</i> (*6) (Traditional shop curtain)
				寿司	<i>Sushi</i> (*6)

- (*1) 表音の英語表記は、常にヘボン式ローマ字を用いることとする。（ヘボン式ローマ字の表記方法については、15・16ページを参照）
- (*2) 人名等で規定されている場合は、英語以外のスペル（例：ç）を使用できる。
- (*3) 括弧()で括った表記を加える場合は、括弧の前に半角スペースを入れる。文章の中で使用する場合は、括弧の後にも半角スペースを入れるが、「.」「,」の前には半角スペースを入れない。
- (*4) スペース・視認性の観点等から略語を用いることが適当と考えられる場合は、略語を用いることができる。（例：Station⇒Sta.、Building⇒Bldg.）
- (*5) 発音のしやすさ等の観点から、複数の名詞等で構成される固有名詞やoが重なる場合等は、その間に「-」（ハイフン）を入れることができる。
- (*6) 普通名詞の表音を表記する際、必要に応じてイタリックで表記することができる。
- (*7) 寺（仏閣）・神社については、普通名詞部分の表意を表記した英語に対応する日本語が複数存在しており（例：Temple⇒〇〇寺・〇〇院等、Shrine⇒〇〇神社・〇〇神宮・〇〇天満宮・〇〇大社等）、仮に、普通名詞部分について英語による表意表記のみとすると、例えば平等院をByodo Templeと表記した場合に平等寺と誤って認識されたり、平安神宮をHeian Shrineと表記した場合に平安神社と誤って認識されたりするおそれがある。このため、外国人旅行者に意味・呼び名を正しく伝える必要があることから、ローマ字による全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記することが望ましい。

2. 多言語での表記方法

b. 英語の表記方法
ローマ字の扱い

英語表記において、下記にヘボン式ローマ字の表記方法を示す。

ヘボン式ローマ字のつづり方

日本語音					ヘボン式ローマ字つづり				
あ	い	う	え	お	a	i	u	e	o
か	き	く	け	こ	ka	ki	ku	ke	ko
さ	し	す	せ	そ	sa	shi	su	se	so
た	ち	つ	て	と	ta	chi	tsu	te	to
な	に	ぬ	ね	の	na	ni	nu	ne	no
は	ひ	ふ	へ	ほ	ha	hi	fu	he	ho
ま	み	む	め	も	ma	mi	mu	me	mo
や	ー	ゆ	ー	よ	ya	—	yu	—	yo
ら	り	る	れ	ろ	ra	ri	ru	re	ro
わ	ー	ー	ー	ー	wa	—	—	—	—
ん					n				
が	ぎ	ぐ	げ	ご	ga	gi	gu	ge	go
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ	za	ji	zu	ze	zo
だ	ぢ	づ	で	ど	da	ji	zu	de	do
ば	び	ぶ	べ	ぼ	ba	bi	bu	be	bo
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ	pa	pi	pu	pe	po
きゃ		きゅ		きょ	kya		kyu		kyo
しゃ		しゅ		しょ	sha		shu		sho
ちゃ		ちゅ		ちょ	cha		chu		cho
にゃ		にゅ		にょ	nya		nyu		nyo
ひゃ		ひゅ		ひょ	hya		hyu		hyo
みゃ		みゅ		みょ	mya		myu		myo
りゃ		りゅ		りょ	rya		ryu		ryo
ぎゃ		ぎゅ		ぎょ	gya		gyu		gyo
じゃ		じゅ		じょ	ja		ju		jo
ぢゃ		ぢゅ		ぢょ	ja		ju		jo
びゃ		びゅ		びょ	bya		byu		byo
ぴゃ		ぴゅ		ぴょ	pya		pyu		pyo

2. 多言語での表記方法

- 備考
1. はねる音「ン」はnで表すが、m、b、pの前ではmを用いることができる。
 2. はねる音を表すnと次にくる母音字又はyとを切り離す必要がある場合には、nの次に「-」（ハイフン）を入れる。
 3. つまる音は、次にくる最初の子音字を重ねて表すが、次にchがつづく場合にはcを重ねずにtを用いる。
 4. 長音は母音字の上に「ー」（長音符標）をつけて表すことができる。
長音が大文字の場合は母音字を並べることができる。
(注) 長音符は日本独自のもので、国際化されていないため、外国人に理解されない可能性もある。長音符の使用は事業者や自治体等で対応が異なる、もしくは使用しない場合があるため表示にあたっては確認が必要。
 5. 特殊音の書き表し方は自由とする。
 6. 文の書きはじめ並びに固有名詞は語頭を大文字で書く。なお、固有名詞以外の名詞の語頭を大文字で書くこともできる。
 7. 意味のかたまりや発音のしやすさ等の観点から、複数の名詞等で構成される固有名詞やoが重なる場合等は、その間に「-」（ハイフン）を入れることができる。

2. 多言語での表記方法

c. 中国語の表記方法

各“原語のパターン”について、例えば中国語について表記方法を定めると下記ようになる。

中国語には簡体字と繁体字の二種類があるが、ここでは簡体字で例を紹介する。

原語のパターン		表記方法 (*1)	例	
固有名詞	① 日本由来 一般的な固有名詞	漢字を中国語漢字に変換 ※ひらがな・カタカナの表記は、日本語の漢字に一旦変換し、それを中国語漢字に変換して表記する場合や、中国語で表音表記あるいは表意表記する場合がある。	東京 西新宿 広尾 みなとみらい	东京 西新宿 广尾 港未来
	② 外国由来	外国由来の言語部分を表音表記 ※意味を持つ言葉については表意表記とする。	リンカーン 南アルプス セントルシア	林肯 南阿尔卑斯 圣卢西亚
	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	普通名詞部分以外は一般的な固有名詞の表記方法により表記し、普通名詞部分は表意表記	日比谷公園 成田空港 阿蘇山 富士山 月山 立山 石狩川 荒川 琵琶湖 芦ノ湖 東京湾 横浜港 大阪南港 勝鬨橋 渡月橋 熊本城 二条城 東大寺 清水寺 平等院 下賀茂神社 平安神宮 北野天満宮 伏見稲荷大社 国会議事堂前 哲学の道	日比谷公园 成田机场 阿苏山 富士山 月山 立山 石狩川 荒川 琵琶湖 芦之湖 东京湾 横滨港 大阪南港 胜哄桥 渡月桥 熊本城 二条城 东大寺 清水寺 平等院 下贺茂神社 平安神宫 北野天满宫 伏见稻荷大社 国会议事堂前 哲学之路

2. 多言語での表記方法

原語のパターン			表記方法（*1）	例	
普通名詞	日本由来	④ 翻訳先言語に 対訳がある	表意表記 一定の対訳があるものの、日本文化を正しく理解するために日本語の漢字表記を伝えることが必要である場合は、中国語漢字に変換して表記した後、表意を括弧（）で括って表記	本	书
				茶碗	碗
				温泉	温泉
				花見	花見（赏花）
		⑤ 翻訳先言語に 対訳がない	説明的な語句を表記 日本語の表記が既に広く認識されている場合は、漢字を中国語漢字に変換して表記	暖簾	商标帘布
				侍	日本武士
				寿司	寿司
	⑥ 外国由来		表意表記（*2）	エスカレーター	自动扶梯

(*1) 日本語の漢字表記と全く又はほぼ同じ場合は、なるべく中国語表記を省略する。

(*2) 中国語における外来語の表記は表意表記が多いとされるが、表音表記や表音と表意の混合など様々なパターンがある。そのため、ネイティブチェックや辞書での確認を行い、表現が中国語圏からの旅行者にとって自然かどうか確認することが望ましい。

2. 多言語での表記方法

d. 韓国語の表記方法

各“原語のパターン”について、例えば韓国語について表記方法を定めると下記のようになる。

原語のパターン		表記方法	例	
固有名詞	① 日本由来	• 表音表記 (*1)	東京 西新宿 広尾	도쿄 니시신주쿠 히로오
	② 外国由来	• 表音表記 (*1)	リンカーン 南アルプス	링컨 미나미 알프스
	③ 普通名詞部分を含む固有名詞	- 普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を半角スペースを空けて表記 - 普通名詞部分を切り離してしまおうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が、不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて普通名詞部分の表意を半角スペースを空けて表記 ※普通名詞部分の韓国語の表意の発音が日本語の発音と合致する場合は、全体の表音表記とする。 - 駅名や施設名として使用されている等、表音の重要性が高く確立されている場合、英語の表音表記があることを前提に、表意表記	日比谷公園 成田空港 石狩川 東京湾 横浜港 勝鬨橋 熊本城 立山 荒川 芦ノ湖 琵琶湖 清水寺 東大寺 平等院 下賀茂神社 平安神宮 北野天満宮 伏見稲荷大社 二条城 渡月橋 大阪南港 阿蘇山 富士山 月山 国会議事堂前 (駅名) 哲学の道	히비야 공원 나리타 공항 이시카리 강 도쿄 만 요코하마 항구 카치도키 다리 구마모토 성 다테야마 산 아라카와 강 아시노코 호수 비와코 호수 키요미즈테라 절 도다이지 절 묘도인 사원 시모가모진자 신사 헤이안진구 신궁 기타노텐만구 궁 후시미이나리다이샤 신사 니조쵸 성 토게즈쿄 다리 오사타난코 항구 아소산 후지산 갓산 국회 의사당 앞 철학의 길

2. 多言語での表記方法

原語のパターン			表記方法	例	
普通名詞	日本由来	④ 翻訳先言語に 対訳がある	表意表記 ※単独の表意表記だけでは意味が伝わりにくい場合は、別の表意表記（漢字語表意、韓国固有語表意）を括弧（ ）で括って表記 一定の対訳があるものの、日本文化を正しく理解するために日本語の読み方を伝えることが必要である場合は、表音表記した後、韓国固有語表記または漢字語表記、もしくはその他言語の表音のいずれかを括弧（ ）で括って表記	本	책
				温泉	온천
	外国由来	⑤ 翻訳先言語に 対訳がない	説明的な語句を表記 ※日本語の表音の表記が既に広く認識されている場合は、表音表記とする。	和食	화식 (일식)
		⑥	原語を表音表記 表音表記だけでは意味が伝わりにくい場合は適宜、韓国固有語表記または漢字語表記、もしくはその他言語の表音のいずれかを括弧（ ）で括って表記	茶碗	차완 (그릇)
普通名詞	日本由来			暖簾	가게 입구에 거는 천
				侍	일본 무사
	外国由来			寿司	스시
				エスカレーター	에스컬레이터
	外国由来			ロープウェイ	로프웨이 (케이블카)

(※1) 稀に漢字語表記の固有名詞があるので注意を要する。
(例：日本、アメリカ、オーストラリア、タイ、イギリス等)

(注) 韓国語の表記を、以下の3通りに大別して整理している。

- ・韓国固有語表記（古来からの韓国固有の語彙による表記）
- ・漢字語表記（主に古典中国語に由来する、漢字でも表記可能な語彙による表記）
- ・その他言語の表音（中国語以外の外来語に由来する語彙の、音による表記）

はじめに

第1編：多言語対応の方向性

1. 多言語対応を行う対象・範囲等
2. 多言語での表記方法
3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）
4. 非常時等の対応
5. 具体的な対訳語

第2編：多言語対応の実現に向けて

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保
7. 多言語対応推進のあり方
8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点
9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）

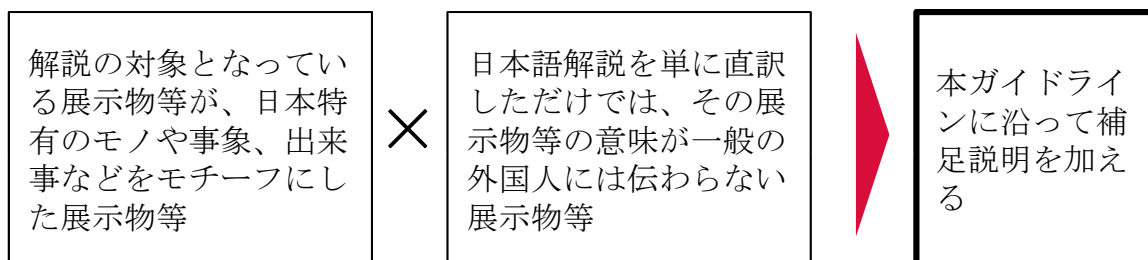
a. 補足の対象となる解説文章

本ガイドラインで取り上げている対象施設のうち、特に美術館・博物館、自然公園、観光地では、展示物等に解説を付けた上、その解説を翻訳して提示している施設も少なからず見受けられる。

ただし、その際、日本の文化や歴史に対する知識が十分でない訪日外国人旅行者にとっては、単に日本語の解説を翻訳しただけの説明文では、彼らに意味が伝わらず、せっかく足を運んでくれた訪日外国人旅行者に対して、十分なものでない場合もあると考えられる。

外国人の展示物等に対する確実な理解を深め、対象施設に対する満足度を向上させるべく、下記の条件を満たす展示物等については、解説の翻訳に併せて、外国人向けの補足説明を加えることが望ましい。

補足説明を加える条件



※ なお、近年、音楽鑑賞や伝統芸能鑑賞などの芸術分野での体験を目的とする訪日外国人旅行者も見られる。ホールや舞台などを訪れる訪日外国人旅行者に対し、詳細な解説情報の提供や演目の字幕提供など、美術館・博物館の多言語対応に準じた対応を推進することも考えられ、関係者が積極的な検討を行うことが望ましい。

3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）

b. 補足の考え方

訪日外国人旅行者向けに作成する補足説明は、以下を満たす内容とする。

1. 展示物等にてモチーフとされた日本特有のモノや事象、出来事などについて解説する。
2. 日本について知識のない訪日外国人旅行者の視点を意識した記載内容とする。
3. 展示物等に外国の文化や歴史との接点があり、それに言及することが、訪日外国人旅行者が我が国の歴史・文化を正しく理解し、共感・理解を持つことに資する場合には、その文化・歴史についての説明を積極的に盛り込むものとする。
4. 文章量としては、メインの解説文についての補足であることから、数行程度を想定するが、必要性により適宜判断する。

補足内容のイメージ

一定の条件を満たす解説文章についてはこのような補足を加えることによって、訪日外国人旅行者の理解を助ける

屋形船
Yakatabune
(roofed pleasure boat)

A *yakatabune* is a traditional flat-bottomed vessel.
Partying on such boats is a custom that dates back centuries...

川を航行する屋形船に多くの人々が乗船している様子を撮影したもの。
船頭が2人、・・・

Here we see a number of people enjoying a trip on a river.
There are two boatmen, ...

はじめに

第1編：多言語対応の方向性

1. 多言語対応を行う対象・範囲等
2. 多言語での表記方法
3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）
4. 非常時等の対応
5. 具体的な対訳語

第2編：多言語対応の実現に向けて

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保
7. 多言語対応推進のあり方
8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点
9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

4. 非常時等の対応

非常時等の対応

外国人旅行者が日本を訪れ、安心して旅行して回り、無事に帰国するためには、災害や事故、火災等の非常時や、大雪の影響による長時間の運転見合わせなど公共交通機関における異常運行等（以下「非常時等」という。）においてこそ、多言語対応が極めて重要なものとなる。

しかしながら、現状においては、非常時等における多言語対応が必ずしも十分に実施されているとは言い難い状況にある。

現状では、現場の職員等が臨機応変に対応することは必ずしも容易ではないが、非常時等に直面した訪日外国人旅行者が、自らの置かれた状況が分からないまま、極めて不安な状態に陥ることを鑑みれば、非常時等の多言語対応が、解決を急がなければならない極めて重要な課題であることは論を待たない。

以上を踏まえ、本ガイドラインでは、多言語でのやりとりの文章・音声を事前に用意して案内すること等を含め、少しでも多言語対応を先に進めることができるよう、関係者で検討・実施していただくべく、その際に参考となる基礎的な文例を示すこととした。

また、このほか、ケガや病気の訪日外国人旅行者に対して適切な初動対応ができるよう基礎的な文例を用意したので、併せてこれらを活用することが望ましい。

はじめに

第1編：多言語対応の方向性

1. 多言語対応を行う対象・範囲等
2. 多言語での表記方法
3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）
4. 非常時等の対応
5. 具体的な対訳語

第2編：多言語対応の実現に向けて

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保
7. 多言語対応推進のあり方
8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点
9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

5. 具体的な対訳語

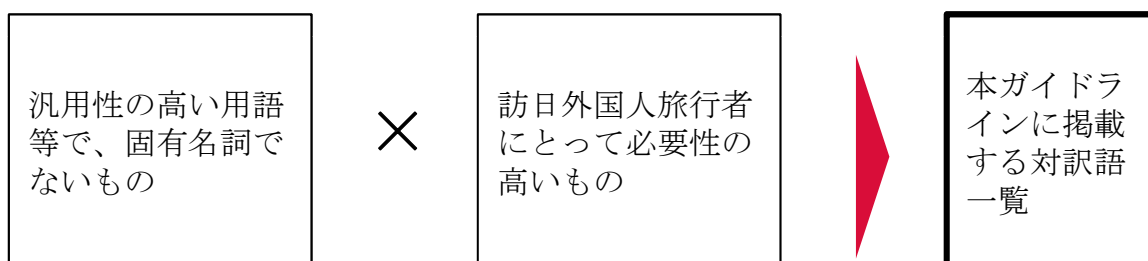
a. 具体的な対訳語を定める範囲

前項の「2. 多言語での表記方法」により、表記方法は統一されると考えられるが、それだけでは同じ日本語の原語に対し、違う外国語が割り当てられる可能性が捨て切れない。その結果、1つの目的地や施設に向かう訪日外国人旅行者から見て、移動の途中で表記が変わって見え、混乱や不安を招くおそれがある。

これを回避するには、可能な限り、対訳語の辞書的な一覧を定め、関係者で共有し多言語対応を進めていくことが望ましい。

この節では、一定の条件を満たすと考えられる原語について、英語、中国語（簡体字）、韓国語の対訳語を示すものとする。

本ガイドラインに掲載する対訳語の条件



※スペース・視認性の観点等から略語を用いることが適当と考えられる場合は、略語を用いることができる。

- (例) 「河川」 : River ⇒ Riv.
「山」 : Mountain ⇒ Mt.
「通り」 : Avenue / Street / Boulevard ⇒ Ave. / St. / Blvd.
「駅」 : Station ⇒ Sta.
「県庁」 : Prefectural Office ⇒ Pref. Office

(注) 文脈や使用する場面により使用すべき用語等が異なる場合があるので、対訳語を使用する際には注意が必要。
また、用語・用法の変化等を踏まえつつ、必要に応じて対訳語の見直しを行っていくことが求められる。

5. 具体的な対訳語

b. 対訳語作成にあたっての留意点

対訳語の表記については、必ずしもネイティブでない外国人にも十分伝わる、分かりやすさを重視した平明な言語・文章を採用することが重要である。

（英語の表記について）

本ガイドラインにおいては、アメリカ式の表記・文体を記した。

（英語文体について）

本ガイドラインにおける英語の対訳語一覧に掲載する文章は、以下の3種類を使い分けている。

1. すべて大文字

重要な禁止・注意を促す標識・サインや、特に大きな標識・サイン、場合によっては見出しにも使われるスタイルである。文中では使用しない。

（例）NO EXIT

2. 各単語の頭文字のみ大文字

主に標識・サインに使われるスタイルである。ただし、文中で使用する場合は、固有名詞の頭文字のみ大文字とする。前に「Sorry」を付けることで、会話や音声案内等にも使用できる場合もある。

（例）No Credit Cards

Sorry. No credit cards. （会話や音声等で使用する場合）

3. 最初の単語の頭文字（と固有名詞）のみ大文字

文章で表す際の基本の文体であるが、標識・サインにも使用されるスタイルである。上記2. よりもフレンドリーな印象を与えることも少なくない。標識・サインで使用する場合、一つの文章で完結するのであれば、ピリオドは不要であるが、二つ以上の文章の場合は、すべてピリオドが必要。会話や音声案内等にも使用できることが多い。

（例）Thank you for your understanding and cooperation

（その他英語の留意事項）

強調する表記は、“ ”（クォーテーションマーク）ではなく、太文字で表す。

本ガイドラインにおいては、主に単数形で表記しているが、実際の使用にあたっては、複数形が適切な場合もある等、文脈に応じて適切な対応が必要である。

（中国語・韓国語の留意事項）

標識・サインで使用する場合、一つの文章で完結するのであれば句点（中国語は「。」、韓国語は「.」）は不要であるが、二つ以上の文章の場合は、すべて句点が必要。

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

各分野に共通して使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	入口	Entrance	入口	입구
	出口	Exit	出口	출구
	案内所/インフォメーション	Information	问讯处	안내소
	受付	Reception	接待处	접수
	入場料	Admission	入场费	입장료
	チケット売り場	Ticket Office	售票处	티켓 판매소
	入場券売り場	Ticket Office	售票处	입장권 판매소
	ご来館の皆様へ	Notice to Visitors	致各位来宾	내빈 여러분께
	施設のご案内	Information	本馆介绍	관내 안내
	展示案内	Event Information	展出介绍	전시 안내
	館内のご案内	Facility Information	展馆介绍	관내 안내
	順路	This Way	参观路线	이동 경로
	音声ガイド	Audio Guide	语音指示	음성 안내
	身障者用	For Disabled	残疾人用	장애자용
	カフェテリア	Cafeteria	咖啡厅	카페테리아
	レストラン	Restaurant	餐厅	레스토랑
	会計（キャッシャー）	Cashier	结帐	계산 하는곳
	お手洗い/トイレ	Restroom/Toilet	洗手间/厕所	화장실
	エスカレーター	Escalator	自动扶梯	에스컬레이터
	エレベーター	Elevator	电梯	엘리베이터
	水飲み場	Drinking Fountain	饮水点	음료장소
	喫煙所	Smoking Area	吸烟处	흡연실
	傘立て	Umbrella Stand	伞架	우산꽂이

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

各分野に共通して使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	公衆電話	Telephone	公用电话	공중전화
	階段	Stairs	楼梯	계단
	休憩所/待合所	Waiting Room	休息室/等候室	휴게실/대합실
	授乳室	Nursing Room	哺乳室	수유실
	ミーティング ポイント	Meeting Point	会合点	만남의장소
	喫煙所	Smoking Area	吸烟区	흡연실
	ラウンジ（ホテル等）	Lounge	大厅	라운지
	非常口	Emergency Exit	安全门	비상구
	非常灯	Emergency Light	安全指示灯	비상등
	クローク	Cloakroom	衣帽寄存处	짐 맡기는곳
	忘れ物取扱所	Lost and Found	失物招领	분실물 취급소
	売店	Shop	小卖部	매점
	宅配	Delivery	快递	택배
	お弁当	Lunchboxes	盒饭	도시락
	銀行	Bank	银行	은행
	両替	Currency Exchange	兑换	환전소
	コインロッカー	Coin Locker	投币式寄存柜	짐 보관소
	手荷物一時預かり 所	Baggage Storage	临时寄存处	수화물 임시보관소
	東	East	东	동
	西	West	西	서
	南	South	南	남
	北	North	北	북
	徒歩〇分	〇 min. on foot	步行〇分钟	도보 〇분
	バス〇分	〇 min. by bus	公交车〇分钟	버스 〇분
	タクシー〇分	〇 min. by taxi	出租车〇分钟	택시 〇분
	観光案内所	Tourist Information	游览问讯处	관광 안내소
	乗換	Transfer	换乘	갈아타는 곳

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

各分野に共通して使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	禁煙	No Smoking	禁止吸烟	금연
	立入禁止	No Entry	禁止入内	출입금지
	関係者以外立ち入り禁止	Authorized Persons Only	闲人免进	관계자외 출입금지
	撮影禁止	No Photos	禁止拍摄	촬영금지
	飲食禁止	No Food or Drink	禁止饮食	음식물금지
	火気厳禁	Fire Danger	严禁烟火	화기 엄금
	土足厳禁	Please Remove Shoes	严禁穿鞋入内	신발 착용 금지
	開放厳禁	Keep Closed	严禁开放	개방 금지
	危険	Danger	危险	위험
	静かに	Quiet Please	安静	조용히
	さわるな	Do Not Touch	请勿触摸	만지지 마세요
	ここは出口ではない。	No Exit	此非出口	여기는 출구가 아닙니다
	足元注意	Watch Your Step	注意脚下	발밑조심
	他のお客様のご迷惑になる行為は禁止	Thank you for contributing to a quiet and relaxing experience for everyone	请勿打扰其他客人	다른 사람에게 폐가 되는 행위는 삼가주시기 바랍니다
	危険物の持込み禁止	No Hazardous Items	请勿携带危险物品	위험물 반입금지

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

各分野に共通して使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	柵から身をのり出さないこと	Do Not Lean Over	请不要把身体伸出栏杆外	울타리 밖으로 몸을 내밀지 마십시오
	柵から外へ出ないこと	Stay This Side	请勿越过栏杆	울타리 밖으로 나가지 마십시오
	ここで立ち止まらないこと	Please Keep Moving	请不要在此停留	이곳에 정지하지 마십시오
	左側通行	Please Keep Left	左侧通行	좌측통행
	詳しくは係員へ	For Help, Ask Staff	详细请问管理人员	자세한 것은 담당자에게
	皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い致します。	Thank you for your understanding and cooperation	希望大家给予理解和协助	여러분의 이해와 협력을 부탁드립니다
	気分の悪い方は係員に声をかけてください。	If you feel unwell, please tell a staff member	有身体不适者请告诉管理人员	몸 상태가 좋지 않으신 분은 담당자를 불러 주십시오
	喫煙は指定場所で	Smoking in special areas only	吸烟请到指定场所	담배는 지정된 장소에서
	お問合せはXX（電話番号）まで	Inquiries XX	查询请打电话 XX	문의 전화 XX
	補助が必要な方は係員までお声掛けください。	For Help, Ask Staff	需要帮助者请与管理人员联系	도움이 필요하신 분은 담당자에게 말씀하십시오
	この水は飲めません。	Do Not Drink	此水不能饮用	음료수가 아닙니다
	再入場できません。	No Re-entry	不能再次入场	재입장 불가

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

各分野に共通して使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ (タイプA)	列車が来ます。 ご注意ください。	Train Coming	列车即将到站，请注意安全	열차가 곧 도착합니다. 주의 해주시기 바랍니다.
	ご自由にお取りください。	Help Yourself	请随意取用	필요하신 분은 가져가셔도 됩니다
	クレジットカード・カードは使えません。	No Credit Cards	信用卡不能使用	신용카드 사용 불가
	クレジットカード・カードが使えます。	Credit Cards OK	信用卡可以使用	신용카드 사용 가능
	現金のみ可	Cash Only	仅限使用现金	현금으로만 지불 가능
	両替はできません。	No Currency Exchange	不能兑换外币	환전은 불가능 합니다

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

各分野に共通して使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	非常時等の情報提供	緊急地震速報です。強い揺れに注意してください。	This is an earthquake warning. There may be strong shaking.	地震速报。请注意强烈震动。	긴급지진속보입니다. 강진에 주의하시기 바랍니다.
		頭を守り、安全な姿勢をとってください。	Protect your head and body	请保护头部，并保持安全的姿势	머리를 보호하고 안전한 자세를 취하시기 바랍니다
		エレベーター、エスカレーターは使用せず、階段を使用してください。	Do not use the elevator or escalator. Use the stairs.	请勿使用电梯或自动扶梯，请使用楼梯	엘리베이터, 에스컬레이터 사용은 금지해 주시고 계단을 이용해주시기 바랍니다
		落ち着いて、非常放送や施設関係者の指示に従ってください。	Keep calm. Listen for more information and instructions.	请保持冷静，听从紧急广播或工作人员的指示	당황하지 마시고 비상방송과 담당관의 지시에 따라 주십시오
		列車外に出ないでください。	Stay inside the train	请不要下列车	차량 밖으로 나오지 마십시오
		落ち着いて避難してください。	Stay calm as you move to safety	请保持冷静并避难	당황하지 마시고 대피해주시기 바랍니다
		係員の案内や、誘導灯を目印に避難してください。	Listen for instructions. Follow guide lights.	请遵从主管人员的引导或诱导灯标记进行避难	담당자의 안내나 유도등을 따라 대피해주시기 바랍니다

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

各分野に共通して使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	非常時等の情報提供（火災）	〇〇町付近で火災が発生しています。	There is a fire in 〇〇	〇〇地区附近正发生火灾	〇〇초 부근에서 화재가 발생하였습니다
		現在〇〇地区の火災は、●●方向へ燃え広がっています。	The fire in 〇〇 is spreading to ●●	现在〇〇地区的火灾正向●●方向蔓延	현재〇〇지역의 화재는 ●●방향으로 번지고 있습니다
		避難の用意をしてください。	Get ready to move to safety	请做好避难准备	대피준비를 해주시기 바랍니다
		〇〇地区及び●●地区にいる方は、直ちに■●方面へ避難してください。	If you are in 〇〇 or ●●, move to ■●. Go now.	位于〇〇地区及●●地区的人员，请立刻往■●方向避难	〇〇지역과 ●●지역에 있는 분들은 신속하게 ■●방면으로 대피해주시기 바랍니다
	非常時等の情報提供（津波）	地震による津波が予想されます。	A tsunami is expected	预计地震有可能引发海啸	지진으로 인하여 쓰나미가 예상됩니다
		ただ今、津波注意報が発表されました。	Tsunami warning!	现在发出了海啸警报	방금, 쓰나미 주의보가 발령되었습니다
		海岸・河川の近くの方は、高いところへ避難してください。	If you are near the sea or a river, move to high ground. Go now.	在海岸和河边的人们请往高处避难	해안, 하천에 가까운 위치에 계신분은 높은 곳으로 대피하시기 바랍니다
		ただ今、津波注意報が解除されました。	The tsunami warning has ended	现在，海啸警报已解除	방금, 쓰나미 주의보가 해제되었습니다
		津波の心配はありません。	There is no tsunami danger	没有海啸的危险	쓰나미의 우려는 없습니다

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

各分野に共通して使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	非常時等の情報提供 （大雨、洪水）	さきほど〇〇地区に「大雨・洪水警報」が出されました。	This is a heavy rain and flood warning for 〇〇	〇〇地区刚才发布了“大雨、洪水警报”	방금, 〇〇지역에 폭우, 홍수경보가 발령되었습니다
		低い土地では浸水が発生するおそれがあります。	There may be flooding in low-lying areas	低洼地带有可能发生水淹	낮은지역은 침수 발생 우려가 있습니다
		厳重に警戒してください。	Please follow the situation closely	请严重警戒	엄중한 경계가 필요합니다
	なつた外国人旅行者対応 予期せぬケガ・病気に	ケガをしていますか？	Are you injured?	您受伤了吗？	부상을 당하셨습니까?
		体調が悪いですか？	Do you feel unwell?	身体不舒服吗？	몸 상태가 좋지 않습니까?
		家族に連絡しますか？	Shall I contact your family?	需要联系您家属吗？	가족에게 연락해 드릴까요?
		病院へ連れて行きましょうか？	Shall I take you to a hospital?	需要送您去医院吗？	병원에 모시고 갈까요?

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に美術館・博物館で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	対象施設名	美術館	Museum of Art	美术馆	미술관
		博物館	Museum	博物馆	박물관
		移動博物館	Mobile Museum	移动式博物馆	이동 박물관
		記念館	Museum	纪念馆	기념관
		動物園	Zoo/Zoological Park	动物园	동물원
		水族館	Aquarium	水族馆	수족관
	展示内容	企画展	Temporary Exhibition	企划展	기획전
		常設展	Permanent Collection	常规展	상설전
		特別展	Special Exhibition	特别展	특설전
		巡回展	Traveling Exhibition	巡回展出	순회전
	その他	ミュージアムショップ	Museum Shop	博物馆售货处	뮤지엄 샵
		展示室	Exhibition Room	展览室	전시실
		絵画	Painting	绘画	그림
		解説	Comment	解说	해설
		解説室	Commentary Room	讲解室	해설실
		演示	Demonstration	演示	연시
		オーディオビジュアル	Audio visual	视听	오디오 뷰지얼
		展示	Display	展示	전시
		展示テーマ	Display Theme	展示主题	전시 테마
		解説文	Commentary	说明文	해설문

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に美術館・博物館で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	その他	ガイド	Guide	向导	가이드
		ガイドツアー	Guided Tour	导游旅行	가이드 투어
		フィールドワーク	Fieldwork	实地考察	필드 워크
		学習展示室	Educational Display Space	学习展览室	학습 전시실
		寄贈	Donation	捐赠	기증
		鑑定	Appraisal	鉴定	감정
		休憩用いす	Feel free to sit down here	休息座椅	휴식용 의자
		蛍光灯	Fluorescent Light	日光灯	형광등
		建築家	Architect	建筑师	건축가
		デザイナー	Designer	设计师	디자이너
		個人的コレクション	Private Collection	私人收藏品	개인 컬렉션
		ガイドブック	Guidebook	指导手册	가이드북
		子ども向けガイドブック	Guidebook for Children	少儿旅行指南	어린이용 가이드북
		コレクション	Collection	收藏品	컬렉션
		ショーケース	Showcase	商品陈列柜	쇼케이스
		再現展示	Re-enactment	重新演示	재현전시
		静観展示	Silent Display	静观展示	감상형 전시
		行動展示	Active Display	行动展示	행동형 전시
		形態展示	Form Display	形态展示	형태 전시
		複製品	Replica	复制品	복제품

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に美術館・博物館で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	その他	模型	Model	模型	모형
		模造品	Imitation	仿制品	모조품
		ジオラマ	Diorama	情景模型	디오라마 (입체 축소 모형물)
		スクリーン	Screen	屏幕	스크린
		スライド	Slide	幻灯片	슬라이드
		パネル	Panel	展板	파넬
		パンフレット	Pamphlet	宣传册	팜프렛
		リーフレット	Leaflet	宣传介绍单	리플렛
		ビデオ	Video	录像	비디오
		録音	Audio Recording	录音	녹음
		フィルム	Film	视频	필름
		ポスター	Poster	海报	포스터
		実演	Demonstration	当场表演	실연
		写真	Photograph	照片	사진
		写真撮影	Photography	照片拍摄	사진 촬영
		宗教的資料	Religious Materials	宗教性资料	종교적 자료
		収蔵	In Storage	收藏	소장
		修復	Restoration	修复	복구
		出版物	Publication	出版物	출판물
		情報源	Source	情报来源	정보처
		誘導ロープ	Guide Rope	引导绳	유도선

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に美術館・博物館で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	開催要項	会期	Dates	会期	회기
		2013年10月12日（土）～12月23日（月・祝）	October 12 (Saturday) - December 23 (Monday: public holiday)	2013年10月12日（周六）～12月23日（周一、节假日）	2013년10월12일(토)-12월23일(월, 공휴)
		開館時間	Hours	开馆时间	개관 시간
		11:00am - 5:00pm（水曜は8:00pmまで／入館は閉館時刻の30分前まで）	11:00am - 5:00pm, (Wednesdays until 8:00pm; last admission 30 minutes before closing time)	11:00am-5:00pm（周三开放时间至8:00pm为止/闭馆时间的30分钟前停止入馆）	11:00am-5:00pm（수요일은 8:00pm까지/입관은 폐관시간30분 전까지）
		休館日	Closed	休馆日	휴관일
		月曜日（祝日にあたる10月14日、11月4日、12月23日は開館）、10月15日、11月5日	Mondays (but open on October 14, November 4 and December 23), October 15 and November 5	周一（逢节假日的10月14日、11月4日、12月23日开放），10月15日、11月5日	월요일(공휴일인 10월14일, 11월 4일, 12월23일은 폐관) 10월15일, 11월5일
		入館料	Admission	入馆费	입관료
		一般1,000円、大高生700円、小中生500円	General 1,000 yen; students 700 yen (high school and university), 500 yen (elementary and junior high)	普通1,000日元, 大学、高中学生700日元, 小学、初中学生500日元	일반1,000엔, 대학생700엔, 초중생500엔
		20名以上の団体は1人100円引き	100 yen discount per person for groups of 20 or more	20名以上の団体票, 每人减免100日元	20명 이상의 단체는 1인 100엔 할인

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に美術館・博物館で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ (タイプA)	撮影OKマークの場所以外、フラッシュ撮影禁止	Flash photography: only where you see an “OK” mark	除了有写“OK”的地方以外，禁止使用闪光灯	촬영 OK마크의 장소에 한하여 플래시 촬영이 가능합니다
	三脚の使用禁止	No Tripods	禁止使用三脚架	삼각대 사용은 삼가주시기 바랍니다
	ペットを連れての入館は禁止	No Pets	禁止宠物入内	애완동물 출입금지

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に自然公園で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ (タイプB)	自然公園	Natural Park	自然公园	자연공원
	国立公園	National Park	国立公园	국립공원
	国定公園	Quasi-National Park	国定公园	국정공원
	滝	Falls	瀑布	폭포
	湖	Lake	湖	호수
	山	Mountain	山	산
	河川	River	河	강/하천
	森	Forest	森林	숲
	展望台	Observatory/ View Point/ Scenic Point	瞭望台	전망대
	ビジターセンター	Visitor Center	旅客中心	방문객 센터
禁止・注意を促すタイプ (タイプA)	悪路のため足下注意	Rough terrain! Watch your step!	路况恶劣注意脚下	길 상태가 좋지 않으므로 발밑 주의
	花を採らないでください。	Do not pick wildflowers and take care not to damage plants	禁止采摘	꽃을 꺾지 마십시오
	野生動物に餌を与えないでください。	Do not feed or approach wild animals	请勿给野生动物喂食	야생동물에게는 먹이를 주지마십시오
	ペットの持ち込み禁止	No Pets	请勿携带宠物入内	애완동물 동반금지
	キャンプ禁止	No Camping	禁止露营	캠핑금지
	（植生保護のため）立入禁止	Keep Out (Protected Area)	保护植被，禁止入内	(자연보호를 위한) 입산금지
	歩行中禁煙	No smoking while walking	行走时请勿吸烟	보행중 금연

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に観光地で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	寺（仏閣）	Temple	寺庙	절
	神社	Shrine	神社	신사
	境内	Precincts	设施内	경내
	参拝者の皆様へ	Notice to Visitors	致各位参拜者	입장객 여러분께
	御苑	Imperial Garden	御苑	궁정 정원
	城	Castle	城堡	성
	劇場	Theater	剧院	극장
	温泉	Onsen	温泉	온천
	温泉街	Onsen Town	温泉街	온천가
	テーマパーク	Theme Park	主题公园	테마파크
	遊園地	Amusement Park	游乐场	유원지
	庭園	Garden	庭院	정원
	公園	Park	公园	공원
	正門	Main Gate	正门	정문
	水車	Waterwheel	水车	물레방아
	洞窟	Cave	洞窟	동굴
	鍾乳洞	Limestone Cavern	钟乳岩洞	종류동
	丘陵	Hilly Area	丘陵	언덕
	山麓	Foot of Mountain	山脚	산록
	山頂	Peak	山顶	산정
	○合目	○ Station (*1)	○合目	○합목
	灯台	Lighthouse	灯塔	등대
	岬	Cape	海角	곶
	峠	Pass	山顶	산고개

(*1) 例：1st Station, 2nd Station, 3rd Station, 4th Station, 5th Station

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に観光地で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	半島	Peninsula	半岛	반도
	島	Island	岛屿	섬
	ダム	Dam	水库	댐
	干潟	Mudflat	海滩	갯벌
	干拓地	Reclaimed Land	排水开垦的土地	간척지
	潮干狩り	Shellfish Gathering	赶海	조개잡이
	果樹園	Fruit Farm	果园	과수원
	桑畑	Mulberry Plantation	桑田	뽕밭
	茶畑	Tea Plantation	茶园	차밭
	竹林	Bamboo Grove	竹林	대나무 숲
	記念碑	Monument	纪念碑	기념비
	煙突	Chimney	烟囱	굴뚝
	電波塔	Transmission Tower	电波信号塔	전송탑
	発電所	Power Plant	发电站	발전소
	変電所	Transformer	变电所	변전소
	坑口	Pithead	坑道口	갱 입구
	風車	Windmill	风车	풍차
	土手	Embankment	堤坝	제방
	ジオパーク	Geopark	地质公园	지오파크 (과학 대지 공원)
	蔵	Kura (storehouse)	仓库	도가
	旧跡	Historic Site	遗址	유적지
	名産品	Local Product	名产品	명산품

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に観光地で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	特産品	Local Specialty	特产品	특산품
	名物料理	Local Delicacy	招牌菜	명물요리
	お食事処	Restaurant	餐厅	식사장소
	レンタサイクル	Rent-a-cycle	租借自行车	랜탈 사이클
	レンタカー	Rent-a-car	租用汽车	랜터카
	工芸品	Craft Product	工艺品	공예품
	民芸品	Folkcraft Product	民间工艺品	민예품
	囲炉裏	Irori (open fireplace)	地炉	난로
	釣り堀	Fishing Spot	钓鱼池	낚시터
	露天風呂	Rotenburo (outdoor bath)	露天浴池	노천온천
	脱衣所	Changing Room	更衣室	탈의실
	温湿度	Temperature and Humidity	温湿度	온습도
	湿度計	Hygrometer	湿度计	습도계
	除湿器	Dehumidifier	除湿器	제습기
	加湿器	Humidifier	加湿器	가습기
	暖房	Heating	暖气	난방

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に観光地で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	有形文化財	Tangible Cultural Property	物质文化遗产	유형 문화재
	重要文化財	Important Cultural Property	重要文物	중요 문화재
	国宝	National Treasure	国宝	국보
	登録有形文化財	Registered Tangible Cultural Property	登记物质文物	등록 유형 문화재
	無形文化財	Intangible Cultural Property	非物质文物	무형 문화재
	重要無形文化財	Important Intangible Cultural Property	重要非物质文物	주요 무형 문화재
	記念物	Monument	纪念物	기념물
	史跡	Historic Site	历史遗迹	사적
	名勝	Place of Scenic Beauty	名胜	명승
	天然記念物	Natural Monument	天然纪念物	천연 기념물

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に観光地で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	特別史跡	Special Historic Site	特别古迹	특별사적
	特別名勝	Special Place of Scenic Beauty	特别名胜	특별명승
	特別天然記念物	Special Natural Monument	特别天然纪念物	특별 천연 기념물
	登録記念物	Registered Monument	登记纪念物	등록 기념물
	伝統的建造物群	Group of Traditional Buildings	传统建筑群	전통적 건축물
	伝統的建造物群保存地区	Preservation District for Group of Traditional Buildings	传统建筑群保存地区	전통적 건축물 보존지구
	重要伝統的建造物群保存地区	Important Preservation District for Group of Traditional Buildings	重要传统建筑群保存地区	주요 전통적 건축물 보존지구
	埋蔵文化財	Buried Cultural Property	地下文物	매장 문화재
	世界遺産	World Heritage	世界遗产	세계유산

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に観光地で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	棚田	Tanada (rice terrace)	梯田	계단식 논
	里山	Satoyama (cultivated countryside)	后山	마을의 작은 산
	合掌づくり	Gassho-zukuri (hands-in-prayer roof style)	合掌造	합장
	武家屋敷	Buke-Yashiki (samurai house)	武士住宅	일본식 옛 전통가옥
	古民家	Kominka (traditional house)	古民居	전통 민가
	町屋/町家	Machiya (traditional townhouse)	町屋（商家）	옛 전통 상가
	酒蔵	Sakagura (sake brewery)	酒窖	술도가
	花見	Hanami (cherry-blossom viewing)	花见（赏花）	벚꽃놀이
	農作業体験	Farm work experience	农活体验	농작물 체험
	和食	Washoku (Japanese cuisine)	日本料理	화식（일식）

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に観光地で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	銭湯	Sento (public bathhouse)	钱汤（澡堂）	공중 목욕탕
	温泉療養	Onsen Treatment	温泉疗养	휴양 온천
	郷土料理	Local Cuisine	家乡菜	토속 전통 요리
	森林セラピー	Woodland Therapy	森林疗法	산림욕
	トレッキング	Trekking	登山旅游	트레킹
	川下り	River Trip	漂流	배 타고 내려오기
	アニメ	Anime	日本卡通	만화
	ポップカルチャー	Pop Culture	大众文化	대중 문화
	伝統芸能	Traditional Performing Art	传统技艺	전통 예술
	祭り	Matsuri (festival)	传统节日	마쓰리（축제）
	産業観光	Industrial Sightseeing	产业观光	산업관광
	工場・産業遺構	Historical Industrial Site	工厂遗址	공장, 산업 유산 기구

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に道路で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	住所	県	Prefecture	县	현
		都	Metropolis	都	도
		市	City	市	시
		区	Ward	区	구
		町	Town	町	초/읍내
		〇丁目	〇	〇	〇
	道路名称	通り	Avenue/Street/ Boulevard	路	거리/도로
		橋	Bridge	桥	다리
		高速道路	Expressway	高速公路	고속도로
		地下道	Underground Passage	地下通道	지하도
		トンネル	Tunnel	隧道	터널
		駐車場	Parking	停车场	주차장
	道路施設	交差点	Intersection	交叉路口	교차로
		エリアマップ	Area Map	区域图	지역지도
		料金所	Toll Gate	收费所	요금소
	その他公的施設	県庁	Prefectural Office	县政府	현청
		市役所	City Hall	市政府	시청
		区役所	Ward Office	区政府	구청
		町役場	Town Office	町役所	초사무소
		村役場	Village Office	村役所	촌사무소
		郵便局	Post Office	邮局	우체국
		病院	Hospital	医院	병원
		大学	University/ College/Institute	大学	대학교
		高等学校	High School	高级中学	고등학교

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に道路で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	その他の公的施設	高等専門学校	Vocational High School	高等专科学校	고등 전문 학교
		中学校	Junior High School	中学	중학교
		小学校	Elementary School	小学	초등학교
		幼稚園	Kindergarten	幼儿园	유치원
		保育園	Daycare Center	保育園	보육원
		体育館	Gymnasium	体育馆	체육관
		歩道橋	Footbridge	天桥	육교
		税務署	Tax Office	税务署	세무서
		消防署	Fire Station	消防署	소방서
		裁判所	Court	法院	법원
		簡易裁判所	Summary Court	初级法院	간이 법원
		地方裁判所	District Court	地方法院	지방 법원
		高等裁判所	High Court	高级法院	고등 법원
		墓地	Cemetery/Graveyard	墓地	묘지
		図書館	Library	图书馆	도서관
		老人ホーム	Retirement Home	养老院	노인홈
		森林管理署	District Forest Office	森林管理所	산림 관리소
		气象台	Meteorological Observatory	气象台	기상대
		保健所	Health Center	保健所	보건소

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に公共交通機関で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ（タイプB）	空港	空港	Airport	机场	공항
		ターミナル	Terminal	候机楼	터미널
		カウンター	Counter	柜台	카운터
		チェックイン	Check-in	办理登机手续	체크인
		搭乗口	Boarding Gate	登机口	탑승구
		ロビー	Lobby	大厅	로비
	鉄道	鉄道駅/軌道駅	Station	站	역
		鉄道	Railroad	电车	철도
		線	Line	线	선
		地下鉄	Subway	地铁	지하철
		改札口	Ticket Gate	检票口	개찰구
		精算所	Fare Adjustment	结算补票处	정산소
		券売機	Ticket Machine	售票机	승차권판매기
		乗り場	Boarding Point	站台	타는곳
		プラットホーム	Platform	站台	플랫폼
		乗り換え口	Transfer Gate	换乘口	갈아타는곳
		女性専用	Women Only	女性专用	여성전용

※列車種別（特急・快速・急行・準急等）については、各事業者等においてその位置付けが異なるため、これを一律に翻訳した対訳語は記載していないが、各事業者等において、各々の列車種別並びにその停車駅等が分かるように、路線図・停車駅案内・車両内外等において、外国語表示や音声案内、色やデザインの工夫等を適切に行うことが望ましい。

※なお、列車種別に関する中国語については、日本語を中国語訳すると他の列車種別に間違われてしまう可能性もあり、旅行者が混乱することもあると考えられるので、日本語でそのまま伝える方が適切である場合があることに留意する必要がある。

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に公共交通機関で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・案内・誘導・位置を示すタイプ (タイプB)	港	港	Port	港口	항구
		乗船口	Boarding Gate	乗船口	배타는곳
		フェリー (*1)	Ferry	轮渡	여객선
		渡船 (*1)	Ferry	轮渡	나룻배
		ジェットfoil (*1)	Jetfoil	水翼船	초고속 여객선
		クルーズ船 (*1)	Cruise ship	游轮	크루즈선
		高速船 (*1)	High-speed boat	高速船	고속선
		遊覧船 (*1)	Sightseeing Boat	游船	유람선
		乗船車両待機場所	Waiting Area for Cars Boarding the Ferry	候船候车处	승선 자동차 대기소
	バス・タクシー	海拔	Above Sea Level	海拔	해발
		バス	Bus	公共汽车	버스
		貸切バス	Charter Bus	包租巴士	전세버스
		巡回バス	Loop-route Bus	巡回巴士	순회버스
		高速バス	Expressway Bus	高速巴士	고속버스
		タクシー	Taxi	出租车	택시
		バス乗り場	Bus Stop	公共汽车站	버스타는곳
		タクシー乗り場	Taxi Stand	出租车搭乘处	택시타는곳

(*1) 各船の表示については、乗り場（ターミナル）も含む。

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に公共交通機関で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	レンタカー	事故を起こされた場合は直ぐに警察へ通報し、同時にレンタカー営業所に連絡をしてください。また、二次被害発生防止のため、ケガ人の救護と車両を安全な場所（路肩）等に移動してください。	After an accident, immediately contact the police and the rent-a-car office. To avoid additional harm, guard the space around any injured person and make sure vehicles are moved to a safe place, such as the side of the road.	当发生事故时请立刻向警察通报，同时与租车的营业所联系。另外，为了防止发生二次伤害，受伤的人和车辆应移动至安全场地（如路边等）实施救护。	사고 발생시 즉시 경찰에 신고후 렌터카 회사로 연락해 주십시오. 또한 이중 피해 발생 방지를 위해 부상자와 차량을 안전한 장소(가변도로)로 이동시켜 주십시오.
		飲酒運転は法律で禁止されています。お酒を飲まれたら絶対に運転はしないでください。	It is against the law to drive under the influence of alcohol. If you have drunk any alcohol do NOT drive.	法律禁止醉酒驾驶。喝酒后绝对不要开车。	음주 운전은 법률로 금지되어 있습니다. 음주 상태로는 절대 운전을 삼가주시기 바랍니다.
		日本では原則的に交差点では「赤信号 左折禁止」です。	At an intersection, you may NOT turn left when the light is red	日本原则上规定在交叉路口：“红灯禁止左转弯”	일본 교통법규는 적신호 좌회전 금지입니다

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に公共交通機関で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	レンタカー	日本で使用可能なETCカードをお持ちの方は、高速道路入場前に必ず装着し、入退場とも「ETC」と書かれたゲートにお進みください。	If you have a Japanese ETC card, insert it BEFORE you pass through the tollgate to enter an expressway, and ALWAYS use a tollgate marked “ETC”	持有在日本可以使用的ETC卡的人员，在进入高速公路之前必须把卡安装到车上，上高速和下高速之时，都请沿着标有“ETC”的入口进入	일본에서 사용 가능한 ETC카드를 소지하신 분은 고속도로 진입 전에 반드시 장착을 하고 나가실때도 ETC출구로 나가시기 바랍니다
		日本では踏み切りは一旦停止をしなければなりません。	At a railroad crossing, you must STOP your car completely and check for safety before passing over the lines	日本规定：在铁路道口必须暂停观望	일본에서는 철도 건널목에서 일단 정지를 반드시 해야 합니다
		運転中の携帯電話の使用は法律で禁じられています。運転中の携帯電話の使用はしないでください。	It is against the law to use a mobile phone while driving. Do NOT use a mobile phone.	法律禁止驾驶中使用手机，请不要在驾驶中使用手机	운전 중 핸드폰 사용은 법률로 금지하고 있습니다. 운전 중 핸드폰 사용을 금지해 주시기 바랍니다.

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に公共交通機関で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	レンタカー	日本は左車線側通行です。右左折時特に右折時に慌てて反対車線に侵入される方がいます。右左折時はゆっくり運転を心がけてください。	Japan drives on the LEFT. When turning, and especially when turning right, this is easy to forget. Stay calm and remind yourself to stay on the LEFT side of the road.	日本是沿左车道通行。左右转弯时，尤其右转时，常有人因慌张而误入反向车道。请注意在左右转弯时缓慢驾驶。	일본은 좌측 차선 통행입니다. 좌우 회전 시, 특히 우회전 시에는 당황해서 반대 차선으로 진입하는 경우가 있습니다. 좌우 회전 시에는 천천히 운전을 하시기 바랍니다.
		高速道路は有料の道路です。日本の法律では運転手とすべての乗客がシートベルトをしっかりと締めることが、義務付けられています。	Tolls are charged on expressways. Also, the driver and any passengers MUST keep their seatbelts fastened. This is the law.	高速公路是收费公路。日本法律规定，司机和全体乘客必须系好安全带，这是应该履行的义务。	고속도로는 유료도로입니다. 일본 법규에는 운전자와 모든 승차자는 안전벨트를 착용하게 되어 있습니다.

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に公共交通機関で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

		日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
名称・位置を示すタイプ 案内・誘導・	共通	リフト	Chair Lift/ Ski Lift	升降梯	운반기
		ケーブルカー	Cable Car	缆车	케이블카
		ロープウェイ	Ropeway	索道/空中索道	로프웨이 (케이블카)
禁止・注意を促すタイプ (タイプA)		携帯電話使用禁止	Please switch off mobile phones	禁止使用手机	휴대폰 사용금지
		バスが止まってから席をお立ちください。	Please stay in your seat until the bus comes to a complete stop	请在车子停稳后再离开坐位	차가 완전히 멈출 때까지 자리에 앉아 주십시오
		お荷物の取り違いにご注意ください。	Make sure you take the right bag!	请注意不要取错你的行李	짐이 바뀌지 않도록 주의 해 주십시오
		シートベルトを着用してください。	Please fasten your seatbelt	请系好安全带	안전벨트를 착용해 주십시오
		通り抜けできません。	No Through Road	前方无法通行	통행불가
		優先席	Priority Seat	优先座位	노약자석

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に公共交通機関で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	優先席付近では携帯電話をお切りください。	Near a priority seat, mobile phones must be switched off	在爱心专座附近请关闭手机电源	노약자석 부근에서는 휴대폰을 꺼주시기 바랍니다
	白線（黄色い線）までおさがりください。	Please wait behind the white (yellow) line	请退到白线（黄线）后面	흰색 선 (노란색 선) 까지 물러나주시기 바랍니다
	不審物を発見した場合は、お近くの乗務員・駅員までお知らせください。	If you see any item that appears to be dangerous, please tell a staff member	发现不明的物品，请通知附近的乘务员或车工作人员	수상한 물건을 발견했을 경우, 가까운 승무원, 역무원에게 알려주시기 바랍니다
	前乗り前払い（前扉から乗車し、乗車後すぐに料金を支払い、後扉から降車、の意）	Use the front door and pay on entry	前门上车，上车后请马上付费	전방 승차 선불
	整理券をお取りください。	Please take a boarding ticket	请取走你的车票	정산권을 뽑아 주십시오

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に公共交通機関で使用されると考えられる用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	どちらまで行かれますか？	Where would you like to go?	请问您要去哪里？	어디까지 가십니까?
	目的地の名前か住所を見せていただけますか？	Can you show me the name or address of your destination?	可以告诉我您要去的地点或地址吗？	목적지의 이름 또는 주소를 보여 주시겠습니까?
	料金の目安はおおよそ〇〇円です。	It will cost about 〇〇 yen	差不多会花〇〇日元	요금은 약 〇〇엔 정도로 예상합니다
	目的地までの所要時間の目安は〇〇分です。	It will take about 〇〇 minutes to get there	到达目的地所需时间估算为〇〇分钟	목적지까지의 소요 예상 시간은 〇〇분 입니다
	目的地に到着しました。	We have arrived	我们到达目的地了	목적지에 도착했습니다
	メーター料金をお支払ください。	Please pay the amount shown	请按照计价器显示的金额付钱	메터요금을 지불해 주십시오
	日本円の現金でお支払ください。	I can accept only Japanese yen	请用日元支付	일본 엔화 현금으로 지불해 주십시오
	日本円でもクレジットカードでもお支払いいただけます。	I can take cash or a credit card	日元和信用卡都可支付	일본 엔화나 신용카드로도 지불 가능합니다
	海外発行のカードは使えない場合があります。	Some foreign credit cards do not work in Japan	海外发行的卡有可能不能使用	외국계 은행의 신용카드는 사용 불가능한 경우가 있습니다

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に公共交通機関で使用されると考えられる非常時等の情報提供のための用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	人身事故のため、この電車は運転を見合わせています。	There has been an accident involving injury. Train services will be restored as soon as possible	因有伤亡事故发生, 本次列车正在调整运行时间	인명사고로 인해 이 열차는 운행이 일단 중지하고 있습니다
	車内に具合の悪いお客様がいらっしゃるため、この電車は運転を見合わせています。	A passenger on this train is seriously ill. We will be on our way again as soon as possible	因车上有乘客突发急病, 本次列车正在调整运行时间	차내에 몸 상태가 불편하신 승객이 발생하여 이 열차는 운행이 일단 중지하고 있습니다
	強風のため、この電車は運転を見合わせています。	The train has stopped due to strong winds. We will be on our way again as soon as possible.	因大风本次列车正在调整运行时间	강풍으로 인해 이 열차는 운행을 일단 중지하고 있습니다
	大雨のため、この電車は運転を見合わせています。	The train has stopped due to heavy rain. We will be on our way again as soon as possible.	因大雨本次列车正在调整运行时间	폭우로 인해 이 열차는 운행을 일단 중지하고 있습니다
	大雪のため、この電車は運転を見合わせています。	The train has stopped due to heavy snow. We will be on our way again as soon as possible.	因大雪本次列车正在调整运行时间	폭설로 인해 이 열차는 운행을 일단 중지하고 있습니다

5. 具体的な対訳語

c. 対訳語一覧

主に公共交通機関で使用されると考えられる非常時等の情報提供のための用語等について、下記のとおり対訳語を示す。

	日本語	英語	中国語（簡体字）	韓国語
禁止・注意を促すタイプ（タイプA）	地震のため、この電車は運転を見合わせています。	The train has stopped due to an earthquake. We will be on our way again as soon as possible.	因地震摇动，本次列车正在调整运行时间	지진으로 인해 이 열차는 운행을 일단 중지하고 있습니다
	車両故障のため、この電車は運転を見合わせています。	The train has stopped due to a malfunction. We will be on our way again as soon as possible.	因车辆发生故障，本次列车正在调整运行时间	차량 고장으로 인해 이 열차는 운행을 일단 중지하고 있습니다
	危険ですので、絶対に車外には出ないでください。	The tracks are extremely dangerous. Do not try to get off the train.	车外非常危险。请勿离开列车。	위험하므로 절대로 차량 밖으로 나가지 마시기 바랍니다
	お急ぎのところ、ご迷惑をお掛けいたします。申し訳ございません。	We do apologize for the delay. Thank you very much for your patience.	百忙之中，给您添麻烦了。非常抱歉。	마쁜시간에 불편을 드려 대단히 죄송합니다
	〇〇線は、●●分遅れて運転しております。	Trains on the 〇〇 line are running ●● minutes behind schedule	〇〇线，延迟●●分开出	〇〇선은 ●●분 늦게 운행하고 있습니다
	〇〇線に振替輸送を行っております。	Passengers on the 〇〇 line are being transferred to an alternative service	由〇〇线替换运送	〇〇선으로 대체수송을 실시하고 있습니다

はじめに

第1編：多言語対応の方向性

1. 多言語対応を行う対象・範囲等
2. 多言語での表記方法
3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）
4. 非常時等の対応
5. 具体的な対訳語

第2編：多言語対応の実現に向けて

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保
7. 多言語対応推進のあり方
8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点
9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保

地域等における多言語表記の統一性・連続性の確保

多言語対応については、可能な限り地域や各種施設の間で統一性・連続性を確保することが望ましい。

（名称・案内・誘導・位置を示す情報について）

名称・案内・誘導・位置を示すもの（タイプB）については、多言語表記の不統一や非連続性が原因で、訪日外国人旅行者が迷うことがないように、地域単位でその統一性・連続性を確保することが必要である。

具体的には、自治体、施設管理者、地図事業者の他、地域で外国人向けのガイドブックを提供する事業者や、ネットやアプリ等で地域の情報提供を行う事業者等、地域の関係者が連携して、共通で使用する固有名詞の対訳語一覧を作成し、関係者間で表記を統一することが望ましい。

このほか、日本のガイドブックを出版している海外の出版社において各地域の情報を発信している場合があることから、このような事業者に対しても、情報提供を行うことが望ましい。

（禁止・注意を促す情報について）

禁止・注意を促すもの（タイプA）については、直ちに禁止・注意事項を理解できるよう、見た目の分かりやすさが重視される情報である。

このため、このような情報については、ピクトグラムの活用も有効であると考えられるので、地域における統一性・連続性の確保に留意しつつ、これを積極的に活用することが望ましい。

（専門的な用語や業種固有の用語について）

上記のような地域での取組に加え、専門的な用語や業種固有の用語の統一性・連続性を確保するべく、各種施設の属する業種の関係者において、必要に応じ、さらに詳細に対訳語を定めていくことが望ましい。

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保

<参考1>

ピクトグラムを活用する際の留意点

ピクトグラムについては、公益財団法人「交通エコロジー・モビリティ財団」が日本財団の助成を得て設置した「一般案内用図記号検討委員会」で定めた「標準案内用図記号ガイドライン」で125種類（平成26年3月現在）が示されている。さらに、そのうち116種類（平成26年3月現在）がJIS（日本工業規格）化され、JIS Z 8210として制定されているところ、ピクトグラムの活用にあたっては、これらのピクトグラムを使用することが、統一性・連続性の確保の観点から望ましい。

自治体や事業者の中には、上記のピクトグラムをベースにして、オリジナルの配色やデザインの変更を施して使用している場合があるが、こうした取組については、地域の文化や特性への配慮の観点から一定の意義が認められるものの、不統一や非連続性が原因で訪日外国人旅行者に混乱をもたらすことがないよう、十分に留意する必要がある。

なお、各地域における取組は、可能な限り統一感を持って他地域が取組を推進する上で参考になることから、自治体等が各地域において使用するピクトグラムを集約してホームページ等で紹介するなど、積極的な情報発信を行うことが望ましい。

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保

＜参考2＞ ピクトグラム一覧

公共・一般施設図記号



交通施設図記号



商業施設図記号



観光・文化・スポーツ施設図記号



6. 多言語表記の統一性・連続性の確保

安全図記号



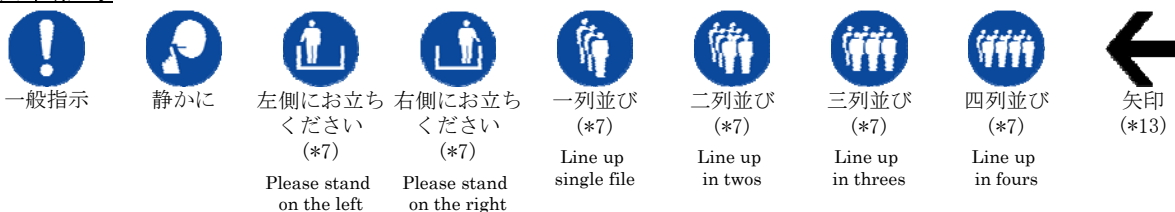
禁止図記号



注意図記号



指示図記号



- (*)1 警備員などにも適用できる。
 (*)2 火災予防条例で右記の図記号の使用が規定されている場所には、右記の図記号を使用する必要がある。
 (*)3 自動券売機、有人窓口、精算機及び精算所を含む。
 (*)4 円、ドル及びユーロの通貨記号は、状況に合わせて変更することができる。
 (*)5 円の通貨記号は、状況に合わせて変更することができる。
 (*)6 更衣室(女性)と対比して使用する場合は、男性用更衣室を表示する。
 (*)7 文字による補助表示が必要。
 (*)8 道路交通法による道路以外において使用する。
 (*)9 円の通貨記号は、必要に応じて変更することができる。
 (*)10 〇の形状の中に具体的な禁止事項を意味する図記号を黒色で図示する。〇は図記号にかぶせる。
 (*)11 火災予防条例で右記の図記号の使用が規定されている場所には、右記の図記号を使用する必要がある。
 (*)12 火災予防条例(例)にて同一の図記号を規定。
 (*)13 矢印の指示方向については、下記解説図を参照。

解説図：

矢印の使用方法



出典：日本工業標準調査会(審議)、日本規格協会(発行)「案内用図記号 JIS Z 8210」(平成22年3月23日改正)

はじめに

第1編：多言語対応の方向性

1. 多言語対応を行う対象・範囲等
2. 多言語での表記方法
3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）
4. 非常時等の対応
5. 具体的な対訳語

第2編：多言語対応の実現に向けて

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保
7. 多言語対応推進のあり方
8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点
9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

7. 多言語対応推進のあり方

多言語対応推進のあり方

（国における対応）

今後、観光立国実現に向けて多言語対応の改善・強化の取組を力強く推進して行くためには、国において、本ガイドラインに関する問い合わせや、本ガイドラインだけでは判断が難しい問題について、関係者からの相談等に適切に対応することが求められる。

（地域における対応）

また、前述のとおり、訪日外国人旅行者が迷うことなく目的地に辿り着くためには、地域における多言語表記の統一性・連続性の確保が必要であることから、各地域において共通で使用する固有名詞の対訳語一覧を作成し、関係者間で表記を統一することが必要である。その際、自治体が主体となって、地域のボランティアや在日外国人、観光関係者、訪日外国人旅行者等、多様な主体を巻き込みながら、これらの取組を推進することが期待される。

なお、複数の自治体間等において表記の統一が求められる場合など、より広域的な取組が必要な場合は、地方運輸局や都道府県とも連携しながら取組を推進することが望ましい。

さらに、この際、ICTやクラウド技術等を活用することにより、地域のボランティアや在日外国人、観光関係者並びにユーザーである訪日外国人旅行者等が気軽に参加し、意見交換や情報発信ができる環境が整備できれば、地域における多言語対応の改善・強化の取組が飛躍的に向上するものと考えられる。

（取組の評価）

上記のほか、国において、外国人目線を活用しながら各地域の取組事例を点検し、好事例を広く関係者に周知するなど、多言語対応の取組についての評価を実施することにより、関係者の取組の改善・強化を一層促進することが必要である。

（関係者への働きかけ）

さらに、対訳語一覧について、地図事業者や海外で日本関係のガイドブックを出版している出版社、ネットやアプリ等で情報提供を行う事業者等に紹介し、表記内容の統一性・連続性を確保するよう働きかけるなど、国や地域において積極的に多言語対応の改善・強化に向けて努力することが重要である。

はじめに

第1編：多言語対応の方向性

1. 多言語対応を行う対象・範囲等
2. 多言語での表記方法
3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）
4. 非常時等の対応
5. 具体的な対訳語

第2編：多言語対応の実現に向けて

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保
7. 多言語対応推進のあり方
8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点
9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点

標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点

（デザインに関する留意点）

本ガイドラインに基づき、標識やサインの新設・改修を行う際には、周辺の自然環境や空間との調和を図る観点から、また、訪日外国人旅行者にとって分かりやすいものとなるよう、適切な限り統一感を持たせるとの観点から、標識やサインのデザインにも留意することが適切である。

（設置方法に関する留意点）

標識やサインは、その用途・目的や設置場所により設置主体が異なるため、設置場所が過度に集中して、お互いの設置効果を弱めるような設置がなされている場合もある。

標識やサインの新設・改修にあたっては、上記のような問題が当該地域に生じていないか改めて検証し、問題があれば下記のような方法で解決していくことが望ましい。

- ・利用者の移動や鑑賞の妨げにならない設置位置を検討する。
- ・屋外で他の管理者の設置標識・サインと並ぶような場合、以下の取組を検討する。
 - ①情報が重複する標識やサインが存在する場合は、過剰な標識やサインを撤去するなどして、情報の重複を避ける。
 - ②複数の標識やサインが近接し景観を損ねる場合は、一つの設置物にまとめる。

（デザイン・設置方法に共通して注意すべき点）

なお、上記については、過度にデザインや設置方法を重視する余り、標識やサインが本来伝えようとするものが伝わらないなど、その本来の目的を失わないように十分留意しながら、取組を推進することが必要である。

はじめに

第1編：多言語対応の方向性

1. 多言語対応を行う対象・範囲等
2. 多言語での表記方法
3. 解説文章への対応（外国人向けの補足）
4. 非常時等の対応
5. 具体的な対訳語

第2編：多言語対応の実現に向けて

6. 多言語表記の統一性・連続性の確保
7. 多言語対応推進のあり方
8. 標識やサインのデザインや設置方法に関する留意点
9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

9. 訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

訪日外国人旅行者の利便性や満足度の向上につながる重要な視点

このほか、日本人・外国人を問わず、高齢者、障害者等の方々が安心して快適に移動できるよう、ユニバーサルデザインを考慮した対応としたり、例えば、複数の鉄道事業者が乗り入れる駅の案内表示等について、複数の事業者が利用者目線に立って互いの表示内容を調整しあう等の取組を推進するほか、観光情報をワンストップで提供するモバイルサイトを構築すること等によって、訪日外国人旅行者の利便性や満足度のさらなる向上につなげるべく、このような視点からも、関係者において積極的な取組を期待したい。

そして、多言語表記の推進のみを以て足りるとするのではなく、現場の職員一人一人が多言語対応の意義を十分認識して、その意識を高めることで、訪日外国人旅行者に対して真の「おもてなし」ができるよう、また、非常時等に適切な対応ができるよう、関係者における積極的な多言語対応教育の実施と意識の浸透を心より期待するものである。

観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のための検討会メンバー

<委員>

親 泊	素 子	江戸川大学社会学部現代社会学科教授
垣 内	恵 美 子	政策研究大学院大学文化政策プログラムディレクター、教授
孔	怡	テレビ・ラジオパーソナリティ、国際文化交流アドバイザー、Visit Japan大使
小 平	房 代	東京都産業労働局観光部観光まちづくり担当課長
小 手 川	大 助	キャノングローバル戦略研究所研究主幹
佐々木	亨	北海道大学大学院文学研究科教授
砂 川	敬	京都市産業観光局観光MICE推進室観光おもてなし課長
辻 村	聖 子	通訳案内士、Visit Japan大使
辻 村	由 佳	一般社団法人国際観光サービスセンター成田国際空港外国人観光案内所長、Visit Japan大使
ブラッド・トウル		一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロープロモーション事業部長
アダム・フルフォード		フルフォード・エンタープライズCEO
古 屋	広 明	富士河口湖町観光課長
○ 山 内	弘 隆	一橋大学大学院商学研究科教授
李	容 淑	株式会社リンカイ代表取締役社長、大阪経済大学客員教授、Visit Japan大使

(50音順、○：座長、敬称略)

<行政側>

中 尾	文 子	環境省自然環境局総務課自然ふれあい推進室長
坪 田	知 広	文部科学省生涯学習政策局社会教育課長
江 崎	典 宏	文化庁文化財部美術学芸課長
松 田	成 史	文化庁長官官房政策課独立行政法人支援室長
永 島	潮	国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課長
勢 田	昌 功	〃 総合政策局公共事業企画調整課事業総括調整官
和 田	信 貴	〃 都市局都市計画課長
金 尾	健 司	〃 水管理・国土保全局河川計画課長
石 川	雄 一	〃 道路局企画課長
五 十 嵐	徹 人	〃 鉄道局鉄道サービス政策室長
瓦 林	康 人	〃 自動車局旅客課長
大 石	英 一 郎	〃 海事局内航課長
高 田	昌 行	〃 港湾局産業港湾課長
久 保 田	雅 晴	〃 航空局航空ネットワーク部航空ネットワーク企画課長
桜 田	昌 之	〃 北海道局参事官
木 下	章	〃 国土地理院基本図情報部長
篠 原	康 弘	〃 観光庁審議官
高 橋	一 郎	〃 観光庁参事官（外客受入） ※事務局
加 藤	進	内閣官房副長官補室参事官
山 田	洋	日本政府観光局事業連携推進部次長

(敬称略)